

## ICT 活用研修開発のための視察調査に関する記録・取りまとめ⑤

事業名	平成30年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」 I. 教職員の資質能力向上の推進 (ii) 教職員研修プログラムの構築事業
代表校	一般社団法人全国専門学校教育研究会

会議名	穴吹医療大学校インタビュー調査
開催日時	2018年11月01日 14時00分～17時00分
場所	穴吹医療大学校（香川県高松市）
出席者	委員：岡村慎一 猪俣昇 視察先担当者：奈良育代 進行・記録：細野康男 石川大樹
聞き取り調査報告（教員）	<p>穴吹医療大学校における ICT 活用事例の聞き取り調査を実施した。</p> <p>奈良育代 副校長代理</p> <p><b>1. 現状、eラーニング含め ICT をどのように活用をされているか？</b></p> <p>現在は看護学科の学生全員が iPad を購入して授業で活用している。</p> <p>演習において、学生が自分を振り返って、「この技に対して自分がどう援助しているのか」を評価し、それを修正していく自己教育を目的として iPad で実習の様子を動画で撮影している。</p> <p>具体的には、iPad で撮影して見て、自分の技術で気になった点は何か？というのを書かせている。これは自由記述なので学生が何を書くかは学生次第だが、この振り返りシートと自由記載で書かせたものを教員はカテゴリー分けをして、今度は自分の授業評価や教材にする。できていないところは、それをフィードバックし、授業改善をするという形で授業を展開。</p> <p>また、看護実習において（患者の）援助の演習では、援助計画をグループごとにディスカッションし決定、援助計画書を作成し、その通りに実習で行い、それを動画で撮る、何度か撮影して最善の援助を他のグループにプレゼンするような授業も行っている。</p>

**2. iPadがなかった時代と比べどのような効果や改善点があったか？**

自分の所作を振り返られるのは、最大の効果だと思っている。昔はなかったので、「そこ違うよ」というと、学生は「そんなことしていません」と言う。無意識にやっていたりするので（自分のミスを理解していない）そうしたミスを可視化できているということが最大のメリットだと思う。

講義においても iPad を導入してよかった。例えば WHO（世界保健機構）の健康の定義を伝える際、学生は内容には興味をもてない、ただ WHO のホームページを開いて、一緒に見ながら説明すると、学生はテキストだけを見て授業を受ける時より数倍集中する。

**3. 演習の撮影でのポイントはどのようなものか？**

患者を撮るのではなく、援助（の様子）を撮ってと言っている。また、援助を（後で）振り返られるように撮りなさいと伝える。学生は教員よりも（普段からスマホ等で撮影しているため）撮影に慣れているので上手に撮影している

撮られるのが嫌だという学生はいるが、「自分で自分を見る事が大事だよね？」と説明するとそこは同意が得られる。ただ、今の学生の方が（昔の学生と比べ）動画を撮ることには慣れている。

グループでの撮影で他者を撮る時は、より丁寧に撮影できるよう気をつけていると思う。一見するとふざけて撮っているように見えるが、あれは恥ずかしさを隠すためであって、とても一生懸命に撮っていると思う。

**4. 課題・今後取り組みたいこと**

先生の見本動画などは現在、DVD を貸し出してモニターの有る自習室でテレビの画面を見ながら横のベッドを確保して練習ができるようにしているが、今後は“Youtube”のような動画を（手軽に）アップし、それを見ながら学生が練習できるようにしたい。自分で勉強する姿勢を4年間で身に付けさせたい。

	<p>5. 一連の動作を動画にするのではなく、(その動作での重要な) 表化するポイントだけ短い動画を撮るといいと思うがどうか？</p> <p>良いと思う。この技術のポイントは何か？と問われたときに 答えられる学生が(現在)どのくらいいるか？考えたが、ポイントの動画があれば簡潔に述べられると思う。検討したい。</p> <p>6. 学校によっては学生が授業中に iPad で遊んでしまうという否定的な意見もあるが、どのように考えられるか？</p> <p>全く関係ないと思う。紙のテキストを使っても寝ているかもしれないので、結局道具じゃないと思う。ただ一つ、不便だと思うのは2冊3冊を同時に出せないこと。 でも、iPad の活用をやめよう とは思わない。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
聞き取り 調査報告 (学生)	<p>1. iPad を使う授業をどう思うか？</p> <p>昔は教科書の量が自分の背丈位あったらしいが、今は iPad 上の電子教科書なので持ち運びが楽、調べ物をする時もすぐ Google などの検索エンジンで調べる事ができるので役立っている。</p> <p>メリットもあるが、デメリットもある。メリットは演習で自分の姿を撮影し、振り返りできること。 デメリットは、充電がなくなって教科書が使えないこと。 学校で充電は出来ないため、寮でしっかり充電してくる。</p> <p>2. iPad は勉強道具という位置づけ？</p> <p>あくまで勉強道具。レポートも iPad にキーボードをつけて Word で書く。</p> <p>3. プライベートで動画のアプリなどは楽しんでいるか？</p> <p>TikTok や TVer、アマゾンプライムを使う。</p> <p>4. もし動画教材が TikTok でつくられていたら毎日見るか？</p> <p>見る。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>

見学内容所  
感

(見学内容)

◆看護実習の「食事介助」の授業の様子を見学  
(写真 1. 2. 3. 4. 5)



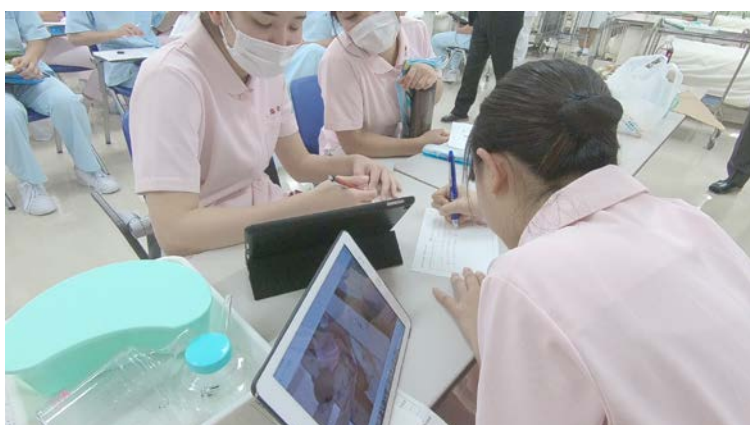
(写真 1) 1グループは、患者役、介助役、撮影役、  
援助計画へのフィードバック記入役と役割を分担



(写真 2) 実演する学生のタブレットを撮影役の学生に渡し、  
所作を撮影してもらう。



(写真 3) 各グループに担当教員がつき、巡回しながら  
アドバイス



(写真 4. 5) 撮影してもらった自分の演習の動画を見ながら  
振り返りシートを記入

**(所感)**

- ・ 技術演習で、iPad を効果的に使っているという印象
- ・ 援助計画書や振り返りシートなど、動画を撮る前後で ICT 以外の紙のツールも組み合わせており、サボれない仕組みを上手く作れていると感じた。
- ・ 学生同士で撮影することで、会話なども録音され、雰囲気は硬くならず、振り返って動画を見たいと感じる

以上